

新型コロナウイルス感染症対策に関する特記事項

2023年5月8日に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に変更されることを踏まえ、新型コロナウイルス感染症対策推進本部（厚生労働省）より、「新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付け変更後の基本的な感染対策の考え方について」（令和5年3月31日）が公表されました。

上記の社会情勢の変化を踏まえ、安心・安全が担保される環境提供に対する障壁が低くなったことから、日本国内におけるスポーツ活動の再活性化及びフライングディスク競技の更なる推進を目的として、当協会主催事業における新型コロナウイルス感染症対策を、以下の通り緩和します。行動制限前に近い形式での事業開催となりますが参加者皆様の安心・安全を相互に担保していくため、引き続き基本的感染対策に対するご理解とご協力をお願い致します。

適用対象：2023年5月8日以降に開催する全ての当協会主催事業

選手・チームスタッフ 出場要件：大幅に緩和

- ・ 検査結果の提示：廃止
- ・ 修正申告：廃止

選手・チームスタッフ 入場要件：大幅に緩和

- ・ 入場時の都度検温：廃止
- ・ 入場時の都度 QR コードの提示：廃止

観客 来場要件：大幅に緩和

- ・ 事前登録：廃止
- ・ 当日の受付：廃止
- ・ 選手・チームスタッフの安全管理の観点より、競技エリアと競技エリア外の入場区分は継続実施。

会場における感染防止対策：大幅に緩和

- ・ 入口への消毒液設置：継続（希望者への機会提供）
- ・ 他者との距離制限：廃止（必要に応じて自主的に確保）
- ・ 発声制限：廃止
- ・ マスク着用制限：廃止

陽性判定後の事務局への報告：廃止

<1. 参加者管理（選手・チームスタッフ・観客）>

以下要件を満たした場合でも、ご自身及び会場にいる全関係者の安心・安全を担保するため、自律した行動へのご協力をお願い致します。なお、新型コロナウイルス感染症の排出期間及び感染後の療養に関する推奨期間を考慮し、大会初日の7日前からの体調に関する確認は継続します。

1-1. 選手・チームスタッフ 出場要件

以下の要件を全て満たすこと

1. 参加者同意：記載内容に同意し、システム上の登録があること

備考：

- ・ ご案内する WEB システムを利用して参加者同意の提出をしてください。
- ・ 大会前日に編集可能となりますので、同日 21:00 までに登録をしてください。
- ・ 体調等確認も参加者同意に含まれるため、お一人 1 回のみ（大会前日）の登録となります（7 日間毎日登録する必要はありません）。

参考（参加者同意）：

1. 体調等の確認：大会初日の7日前より、以下に当てはまる項目がないこと。
 - ・ 発熱（37.5℃以上）
 - ・ 咳・のどの痛みや
 - ・ 倦怠感や息苦しさ
 - ・ 嗅覚や味覚異常
 - ・ 体の重さや疲れやすさ
 - ・ 感染症の罹患 ※例外として、5 類感染症等（新型コロナ・インフルエンザ等）に罹患した場合については、大会初日時点で、発症後 5 日以上を経過し（発症日を 0 日目とする）、かつ症状軽快後 48 時間以上を経過している場合に限り出場を認める。
2. アンチ・ドーピングに関する事項
3. 写真・映像撮影に関する事項
4. 保険・怪我に関する事項
5. 会場利用に関する事項

1-2. 当日の受付・入場方法

- ・大会初日の朝に、チーム代表者の方は大会本部にお越しください。
- ・大会初日の前日 21:00 までに参加者同意提出確認済みの参加者分の入場パスを、大会初日朝の受付にてお渡しします。
- ・入場パスをチーム内で配布し、各自「チーム名」「氏名」を入場パスに記入してください。
- ・競技エリア入場口にて、入場パスを大会スタッフに提示してください。

備考：

- ・大会初日の前日 21:00 までに参加者同意の提出確認が取れていない参加者分については、大会本部にて参加同意の提出手続きをした後、入場パスを配布します。
- ・競技エリアへの入場時は、毎回入場パスの提示が必要になります。
- ・入場パスを紛失した場合の再発行は致しかねますので、ご注意ください。紛失時は、デジタル会員証 QR コードの提示にて入場を受け付けます。

1-3. 観客 来場要件

以下の要件を全て満たすこと

1. 体調等の確認：大会初日の7日前より、以下に当てはまる項目がないこと。
 - ・発熱（37.5℃以上）
 - ・咳・のどの痛みや
 - ・倦怠感や息苦しさ
 - ・嗅覚や味覚異常
 - ・体の重さや疲れやすさ
 - ・感染症の罹患 ※例外として、5 類感染症等（新型コロナ・インフルエンザ等）に罹患した場合については、大会初日時点で、発症後 5 日以上を経過し（発症日を 0 日目とする）、かつ症状軽快後 48 時間以上を経過している場合に限り来場を認める。

備考：

- ・提出は求めないため、各自ご判断の上ご来場ください
- ・選手・チームスタッフの安全管理の観点より、競技エリア外からのみ観戦が可能です。

主催大会注意事項

アンチ・ドーピング

・全ての当協会主催大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会となります。

・本大会参加者は、メンバーエントリー手続きをもって、日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとします。

・20歳未満の参加者は、当協会会員登録・更新時に、ドーピング・コントロール（ドーピング検査を含む）に対する親権者からの同意を得ている場合に限り、メンバーエントリーが可能です。

・本大会にて行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることとなりますので、ご注意ください。

・大会内・大会外検査を問わず、血液検査対象となった参加者は、採血のため、競技・運動終了後2時間の安静が必要となります。

・日本アンチ・ドーピング規程の詳細及びドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のWEBサイト（<http://www.playtruejapan.org/>）にてご確認ください。

写真・映像撮影

本大会を開催している会場において当協会が撮影した写真・映像は、フライングディスク競技の普及を目的として、各種メディア（テレビ/新聞/雑誌/WEB等）及び当協会広報媒体において掲載される場合があります。メンバーエントリー手続き及び会場区域への立ち入りを持って、撮影・公表に同意したものとみなしますので、ご了承ください。

保険

競技中に発生した怪我に対応する傷害保険と、他人・物に損害を与えた場合の賠償保険に加入しています。受傷後に病院へ行く場合は、必ず大会期間中に救護テントお越しいただき、「事故報告書」の手続きについて案内を受けてください。このプロセスを踏まない場合は、大会期間中の怪我である証明ができず、保険対象外となりますのでご注意ください。

怪我

怪我の程度により、病院の紹介・救急車の要請等を行います。病院にかかる場合は【保険証】が必要となりますので、大会参加時は必ず「保険証（のコピー）」を持参して下さい。なお、大会期間中に発生した事故等に関して、当協会は一切責任を負い兼ねますので、ご了承ください。

会場利用

- ・各自で出したゴミは必ず各自でお持ち帰りください。
- ・貴重品は各チームにて管理をしてください。
- ・必要な食事（昼食等）や飲み物（試合中のドリンク等）は各自でご用意ください。
- ・飲食行為や種類が制限される場合がありますので、施設の注意書きをご確認ください。
禁止事項例：喫煙、食事、ガム、「塩分」「糖分」を含む飲料（スポーツドリンク等）
- ・会場における盗難、事故に関しては当協会では責任を負いかねます。
- ・大会会場での火気使用は一切禁止致します。
- ・フィールド入退場の際は、スパイクの土をよく落としてください。
- ・スパイク禁止のエリアが指定されている会場では、会場掲示等に従って脱着してください。

熱中症予防

- ・大会期間中に、黒球式熱中症指数計にて、暑さ指数を示す WBGT (Wet-bulb Globe Temperature) が 28℃ 以上になった場合は、主催事業を中断もしくは中止とさせていただきます。
- ・大会参加時は、体調管理の自己管理をお願い致します。
- ・積極的な水分補給を心がけ、帽子や日傘等で直射日光を防ぐようにしてください。
- ・運動時に使用する保護具等（シューズ、グローブ、アンダーシャツ等）は、休憩時には外すなどし、身体の熱を逃がすようにしてください。
- ・具合が少しでも悪いと感じた場合、早めに運動を中止し、大会スタッフへご報告ください。

【参考】

- ・公益財団法人日本スポーツ協会 - 熱中症を防ごう

<http://www.japan-sports.or.jp/medicine/heatstroke/tabid523.html>

- ・環境省 - 熱中症予防情報サイト

<http://www.wbgt.env.go.jp/>

- ・気象庁 - 熱中症から身を守るために

<https://www.jma.go.jp/jma/ki-shou/kuashou/kurashi/net-su.html>

大会中止時の対応

自然災害や新型コロナウイルス感染症等の影響により、開催中止の判断をする場合があります。その場合、状況に応じてエントリー費の返金ができない可能性がありますので、予めご了承ください。

キャンセルポリシー

原則として、申込締切以降の自己都合によるキャンセル及び返金は受け付けません。ただし、新型コロナウイルス感染症の影響によるキャンセルについては、ご相談の上で対応致します。

悪天候時の対応

付帯資料 B：大会に関する付帯規則（2017 年発行 WFDF アルティメット公式ルール 付帯資料 v4.0 日本語訳 ver. 1.1）を参照

試合の一時中断について

雷等の場合は試合を一時中断することがあります。指示に従い、安全な場所への避難をお願いします。情報は随時当協会 SNS（Facebook・Twitter）を使用し、発信します。

試合不成立について

- ・ 試合開始時に最低人数がフィールド上に揃わない場合、その試合は不成立となります（アルティメット：7 名・ビーチアルティメット：5 名・ガッツ：5 名）。
- ・ 試合不成立の場合は、該当試合のスコアは記録せず、勝敗のみを記録します。
- ・ 試合中に最低人数未満となった場合は、その時点で試合不成立となります。
- ・ 試合不成立は 1 試合ごとに判断し、他試合への影響はありません。
- ・ 大会当日の試合不成立を事前に防ぐため、推奨参加人数（アルティメット：10 名・ビーチアルティメット：8 名）と最低参加人数（アルティメット：8 名・ビーチアルティメット：6 名）を設定しています。
- ・ ミックス部門の場合は、アルティメット（男性 4 名と女性 4 名）、ビーチアルティメット（男性 3 名と女性 3 名）が最低人数となります。

不正出場について

- ・ 参加登録をしていない選手が試合に出場した場合、大会中の全試合を没収試合とし、大会公式記録の認定はしません。
- ・ 不正出場が発覚した場合、当協会の懲罰規程に則り、対応致します。

ユニフォームについて

付帯資料 C：ユニフォームに関する規則（2017 年発行 WFDF アルティメット公式ルール 付帯資料 v4.0 日本語訳 ver. 1.1）を参照